

読 響

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

ドイツの名匠が
得意のドイツ音楽を指揮

オランダの名花がストラディヴァリの艶やかな音色を披露!



Rosanne
PHILIPPENS

Violin

ヴァイオリン

ロザンネ・フィリップpens

バーミンガム市響へデビューするなど
欧州で注目を浴びるオランダの名手



Sebastian
WEIGLE

Conductor

常任指揮者

セバスティアン・ヴァイグレ

ウィーン国立歌劇場、ベルリン国立歌劇場など
世界の檜舞台で活躍するドイツを代表する名匠

BRAHMS Academic Festival Overture op. 80

ブラームス：大学祝典序曲 作品80

KORNGOLD Violin Concerto in D major, op. 35

コルンゴルト：ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35

BEETHOVEN Symphony No. 4 in B-flat major, op. 60

ベートーヴェン：交響曲第4番 変ロ長調 作品60

©Marco Borggreve

26 APR
4.26 2024 <金> 19:00

YNSO Popular Series No. 671
FRI 2024 19:00
SUNTORY HALL

読売日本交響楽団 第671回 名曲シリーズ

サントリーホール

S ¥8,000 A ¥7,000
B ¥6,000 C ¥4,500

28 APR
4.28 2024 <日> 14:00

YNSO Yokohama Matinée Series No. 133
SUN 2024 14:00
YOKOHAMA MINATO MIRAI HALL

読売日本交響楽団 第133回 横浜マチナーシリーズ

横浜みなとみらいホール

S ¥8,000 A ¥7,000
B ¥6,000 C ¥4,500

読響チケットセンター

0570-00-4390(10時-18時・年中無休)

主催：読売新聞社、日本テレビ放送網

読売テレビ、読売日本交響楽団

協力：横浜みなとみらいホール(4/28公演)

新シーズンが開幕！ ヴァイグレが得意のドイツ音楽を披露し、オランダの名花フィリップスが共演！

2024年度の《名曲シリーズ》と《横浜マチネーシリーズ》の幕開けを飾る演奏会。常任指揮者として6年目のシーズンを迎えるドイツの名匠セバスティアン・ヴァイグレが、得意のドイツ・オーストリア系の3つの名曲を指揮します。

シーズンのオープニングに相応しく、ブラームスの大学祝典序曲で華々しく開幕。歯切れの良い快活な明るい行進曲風の音楽の中で、ヴァイグレのタクトは弦楽器や木管楽器を豊かに歌わせ、金管楽器の温かく輝かしいサウンドを響かせるでしょう。

2曲目は、“モーツァルトの再来”と言われ、ハリウッドの映画音楽でも成功した20世紀の作曲家コルンゴルトによるヴァイオリン協奏曲。映画音楽のようなロマンティックで美しいメロディをオランダの名手ロザンネ・フィリップスが朗々と奏でます。彼女は幅広いレパートリーを誇り、室内楽でアルゲリッチやマイルス・デイヴィスら巨匠とも共演するなど柔軟性に富んだ演奏が高く評価されています。読響初登場となる今回、コルンゴルトの傑作協奏曲で銘器ストラディヴァリの艶やかな音色を披露し、会場を大いに沸かせるでしょう。

メインは、ベートーヴェンの交響曲第4番。この曲は、第3番「英雄」と第5番「運命」に挟まれ、一見地味に見られてしまう作品ですが、ベートーヴェンの創作意欲が溢れ出ている傑作として知られています。第1楽章冒頭の不安定で深遠な序奏から、急に狂喜乱舞するかのような明るい音楽が展開する落差の大きさ、第2楽章の変ホ長調の温かく穏やかな音楽、第4楽章での踊り出すような疾走感など、ベートーヴェンの独創性が遺憾なく発揮されています。ヴァイグレと読響は、毎シーズンのようにベートーヴェンの交響曲を演奏しながら、その音楽性を高めてきました。第4番も、作曲家への敬意を払いつつも作品を新たに見つめる現代的な視点を絡め、“今日のベートーヴェン”を追求したものになるでしょう。ご期待ください。

セバスティアン・ヴァイグレ

常任指揮者

2019年4月から読響第10代常任指揮者を務めるドイツの名匠。ベルリン生まれ。1982年からベルリン国立歌劇場管の首席ホルン奏者として活躍後、指揮者に転身。2003年にフランクフルト歌劇場でR.シュトラウス《影のない女》を振り、雑誌「オーバングェルト」の「年間最優秀指揮者」に選ばれた。04年から09年までバルセロナのリセウ大劇場の音楽総監督を務め、08年からフランクフルト歌劇場音楽総監督を務め、同歌劇場は「オーバングェルト」の「年間最優秀オーケストラ」や「年間最優秀歌劇場」に輝くなど、その手腕は高く評価されている。パイロイト音楽祭、ザルツブルク音楽祭、ウィーン国立歌劇場、メトロポリタン歌劇場、ベルリン放送響、ウィーン響などで活躍している。



©Marco Borggreve

ロザンネ・フィリップス

ヴァイオリン

欧州で注目を浴びるオランダを代表する名手。フライブルク国際コンクールなどで優勝。ネゼ＝セガン、デ・フリント、M.ウィッグルスワースらの指揮で、ロイヤル・フィル、ロッテルダム・フィル、ハーグ・レジデンティ管、BBCスコティッシュ・フィル、リヨン国立管、バルセロナ響などと共演。2024年3月にはバーミンガム市響にデビューする。室内楽でも活躍しており、アムステルダム・コンセルトヘボウ、ベルリン・フィルハーモニーなどで演奏を行っている。CDをチャンネル・クラシックス、カプリッチョなどからリリースし、好評を博している。使用楽器は、エリス・マテルデ財団から貸与された1727年製ストラディヴァリウス「バレーレ」。今回、読響に初登場。

読響日本交響楽団 第671回 名曲シリーズ

2024年4月26日(金) 19時開演

サントリーホール

東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001

S ¥8,000 / A ¥7,000 / B ¥6,000 / C ¥4,500

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

読響日本交響楽団 第133回 横浜マチネーシリーズ

2024年4月28日(日) 14時開演

横浜みなとみらいホール

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-6 Tel. 045-682-2020

S ¥8,000 / A ¥7,000 / B ¥6,000 / C ¥4,500

●東急東横線直通・みなとみらい線「みなとみらい」駅 クイーンズスクエア横浜連絡口 徒歩3分
●JR京浜東北線・根岸線、横浜市営地下鉄「桜木町」駅 動く歩道からランドマークプラザ経由でクイーンズスクエア1階奥 徒歩12分

【託児サービス】横浜みなとみらいホールのみ託児サービスがあります。株式会社 明日香 0120-165-115(平日10時-17時/公演3営業日前までに予約) 【学生券】学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合がございます。■ご購入いただいたチケットは、公演が中止になった場合以外でのキャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。【読響ホームページ】<https://yomikyo.or.jp/>

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (4/26公演)

横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000 (4/28公演)